

甲賀広域行政組合消防本部からの情報を発信します！

ヒートショックを防ぐポイント

- ①入浴前に脱衣所や浴室を暖める。
- ②入浴前後に水分を補給する。
- ③湯の温度は41度以下、湯につかる時間は10分までにする。
- ④入浴後、湯船から出るときは、ゆっくりと立ち上がる。
- ⑤食後すぐ、飲酒後、服薬後の入浴を避ける。
- ⑥入浴前は、家族に一声かける。
- ⑦高齢者の入浴中は特に注意する。

※脱衣所で暖房器具を使用する場合は、衣類等との接触による火災に十分注意しましょう。

ぶる..
ぶる.. ぶる..
ぶる..

冬場に多発



例年、11月から3月にかけて、「ヒートショック」による入浴中の事故が多発していることをご存じですか？ヒートショックとは、暖かい部屋から寒い部屋への移動や急激な温度変化によって血圧が大きく変動し、めまいや失神、場合によっては脳梗塞や心筋梗塞を引き起こす健康障害のことをいいます。特に「入浴中」、そして「高齢者」に多いのが特徴です。「自分は大丈夫」と過信せず、みなさんも次のポイントに気をつけ、ヒートショックによる事故を未然に防ぎましょう。

さむい風呂場は危険…。

#冷え込みやすいトイレも要注意 #高齢者の方は特に注意



ヒートショック予防



火災予防



良いお年を
お迎え下さい



大掃除

で防火対策

火災のない安全な年末年始を過ごしましょう。

今年も早いもので残りわずかとなり、新年に向け、多くの方が年末の大掃除を予定されているのではないのでしょうか。この年末の大掃除は、家の隅々まで綺麗にすることで「火災予防」につながります。大掃除にあわせて「火災危険」を一掃し、安全な年末年始をお過ごしください。



コンロ周り



ガスコンロ、グリル、コンロ、換気扇などの周りに付着している油汚れを拭き取りましょう。また、火を取り扱う場所なので整理整頓を心がけましょう。

放火対策



大掃除によって出たゴミは、家の周囲に置きっぱなしにせず、地域のルールに従い、速やかに処分しましょう。

電気器具・電気コード



電気火災は、傷ついたコードなどの使用、たこ足配線、トラッキング火災（コンセントとプラグの間に溜まったほこりに湿気などの水分が付着し、電気が流れて出火する現象）などで発生します。

この機会に、普段手の届かない冷蔵庫や洗濯機の裏側のコンセントなどを確認して汚れを取り除きましょう。また、コードが家具などの下敷きで傷ついていないか、コードを束ねたり、ねじれたまま使用していないか、確認しましょう。

住宅用火災警報器



汚れやホコリが付着していると、火災を検知しにくくなったり、故障の原因となります。大掃除にあわせて清掃と点検をしましょう。点検の方法は、「ボタンを押す」または「紐を引く」の2通りです。

また、設置から10年以上経過した警報器は、電子部品の劣化や電池切れなどで火災を感知しなくなることがあるので、本体を交換しましょう。

地域に深い関わりを持つ
ヤクルトレディー、防火に一役。



甲賀広域行政組合消防本部では、秋の火災予防運動の一環として、その期間中となる本年11月9日から15日までの間、京滋ヤクルト販売株式会社甲南センター様・甲西センター様のご協力を得て、甲賀市と湖南市を巡回される25名のヤクルトレディーのみなさんに、「秋の火災予防運動実施中」と明示したチラシ入りの保冷バッグを携帯していただき、商品を購入される方に対して、火災予防を呼びかけていただきました。

甲賀広域行政組合消防本部では、火災発生ゼロを目指し、今後も住民のみなさんの目に留まるような企画を計画し、実施していく予定です。

甲賀広域行政組合水口消防署・土山分署では、本年10月21日、近年、管内の山岳地帯で道迷いや滑落などの多くの事故が発生していることを受け、甲賀広域防火保安協会第1支部ご協力のもと、本消防本部が管轄する山岳地帯の中でも特に事故の多い『雨乞岳』の稲ヶ谷ルートに注意喚起の『立て看板』を設置しました。



令和3年甲賀消防管内
災害発生状況(10月末現在)

火災	44件
救急	4502件
救助	66件
その他	260件

年末防火運動実施中
令和3年12月1日～12月31日



甲賀消防 Facebook

https://www.facebook.com/kokashobo.119/
※上記QRコードで簡単にアクセスできます。

Information
いろいろ情報板